

クラブ解散・休会等再興支援モデル事業実施記録(令和 5年度)

組織名:シニアクラブ浜松市(浜北支部連合会)

仲間づくり推進 チェック表項目		年月日	内 容
1 実施方針と 組織づくり	計画	令和5年4月	(推進組織構成メンバー他) ・理事会:会長、副会長、活動推進相談員等6名 ・推進活動:地域(地区)自治会と連携を図り、クラブへの体験入会や見学等 クラブ活動に親しみやすい環境の創出
	実施 事例	令和5年 4月～	(推進組織構成メンバー他) ・会員加入推進委員会:シニア会長、副会長、活動推進相談員6名で構成 ・趣味活動:地域(地区)自治会と連携を図り、クラブへの体験入会や見学等 クラブ活動に親しみやすい環境の創出
2 現状把握	計画	令和5年 4月	・現在の会員数の把握 5,000名
	実施 事例	令和5年 4月	・現在の支部連合会加盟クラブ数と会員数の把握 53クラブ 4,170名
3 目標設定	計画	令和6年2月	・事業終了時の結果想定 令和6年2月 4,250人
	実施 事例	令和6年2月	・事業終了時の結果想定 令和6年2月 4,200人
4 運 動	実施 事例	令和5年6月1日	・シニアクラブ広報紙「飛龍」を発行(年2回6/1、12/1) 配布先:会員、自治会に全世帯回覧を依頼、区内公共施設への配架依頼 内 容:会員の活動内容、趣味クラブの紹介、年間行事、会員募集を掲載 し加入促進を進める。
		令和5年6月15日	・県グラウンドゴルフ大会浜北予選会の開催 会 場:天竜川運動公園 参加者:会員200名
		令和5年10月17日	・いきいきフェスティバルの開催 会 場:サーラグリーンアリーナ 参加者:会員 会員相互の交流と体力増進を図る
		令和5年10月31日	・シニアクラブ主催悠々ウォーキング開催 会 場:田貫湖 参加者:会員
		令和5年11月12日	・ふれあい広場への参加 会 場:サーラグリーンアリーナ 入場者:一般区民 各種団体・社会福祉協議会・企業等による模擬店チャリティーバザーなど くらのPR、加入促進を図るため加入申込書を設置し会員獲得を目指す。
		令和5年11月15～ 17日	・シニアクラブ浜北主催文化作品展開催 会 場:浜北文化センター 入場者:会員及び一般入場者702名 会員の作品を展示生活意欲を高め、生きがいと福祉の向上に資す。 会員獲得のチャンスととらえ加入促進を図る。 ・かがやきのつどい(舞台発表)を同時開催。 趣味部会員の獲得を目指す。 ・会関係者等に配布。会員加入促進を説明。 ・文化作品展、ふれあい広場等の大規模イベントの際来場者に配布。

【活動の様子】



* 絵手紙部 体験 *

11/15・・・23人

11/16・・・45人

11/17・・・18人

納豆のフタで手軽に短時間で作れる壁掛けを体験した。

来年の干支を飾ることが出来るのがとても好評で、3日間のべ86名体験した。



* 書道部 体験 *

11/17・・・8人

いろんな生活シーンで、自分の名前や住所を書かなければならない時にきれいに書きたい！というのを目標にして体験した。

来年、「浜名区」になるため、住所のお手本も書いてもらった。開始早々で講師の身内に不幸がありやむを得ず中止になったのでちゃんとした活動が出来なかった。また、体験講座を開きたい。



「リフォーム de ざぶとん」 展示会

* 家にある物で作るざぶとんカバー

作品展示後は、浜北区役所長寿保険課の窓口にある椅子に活用していただく（奉仕）

* 当初そこまで出展数（展示51点）がない予想だったが、予想以上（62点）の出展数になり、展示方法に苦慮した。

* それぞれの単位クラブで「手芸部」が存在することが発見だったので支部の趣味部としてレベルアップを目指す



「ぬり絵」展示会

* 令和元年のコロナ禍とともに始まった「ぬり絵」は年々、定着してきたと思う。それぞれ、毎年自分なりにステップアップしてきているようだ。

* 画材などを持ち運ばなくても良いぬり絵は手軽なので今回の「趣味部活性化」に最適だと思う。

出展数：598点（前年度602点）

* 結果、「趣味部体験コーナー」で

もっと上手になれる！と体験希望者が増えたので、このままぬり絵部が出来るように、追加体験会を企画した。

⇒後日（11月22日）ふれあい交流センターにてぬり絵体験会を実施

参加者：9名

* 5年度中はお試し期間として

毎月第二火曜日の午後1時30分～活動してみる。

令和6年度から新趣味部として「ぬり絵部」発足を目指す。



